

高コレステロール血症と コレステロール吸収

監修：帝京大学医学部内科学講座主任教授 寺本 民生

コレステロールが高いて言われたけど、痛くもかゆくもないんだよね。**なにが悪いの？**

コレステロールが高いと心臓病になるリスクが高くなります。体内のコレステロール量は、肝臓における合成と小腸からの吸収のバランスによって決まります。吸収系を阻害することも重要です。





えの 日本人の4人に1人が 高コレステロール血症!?

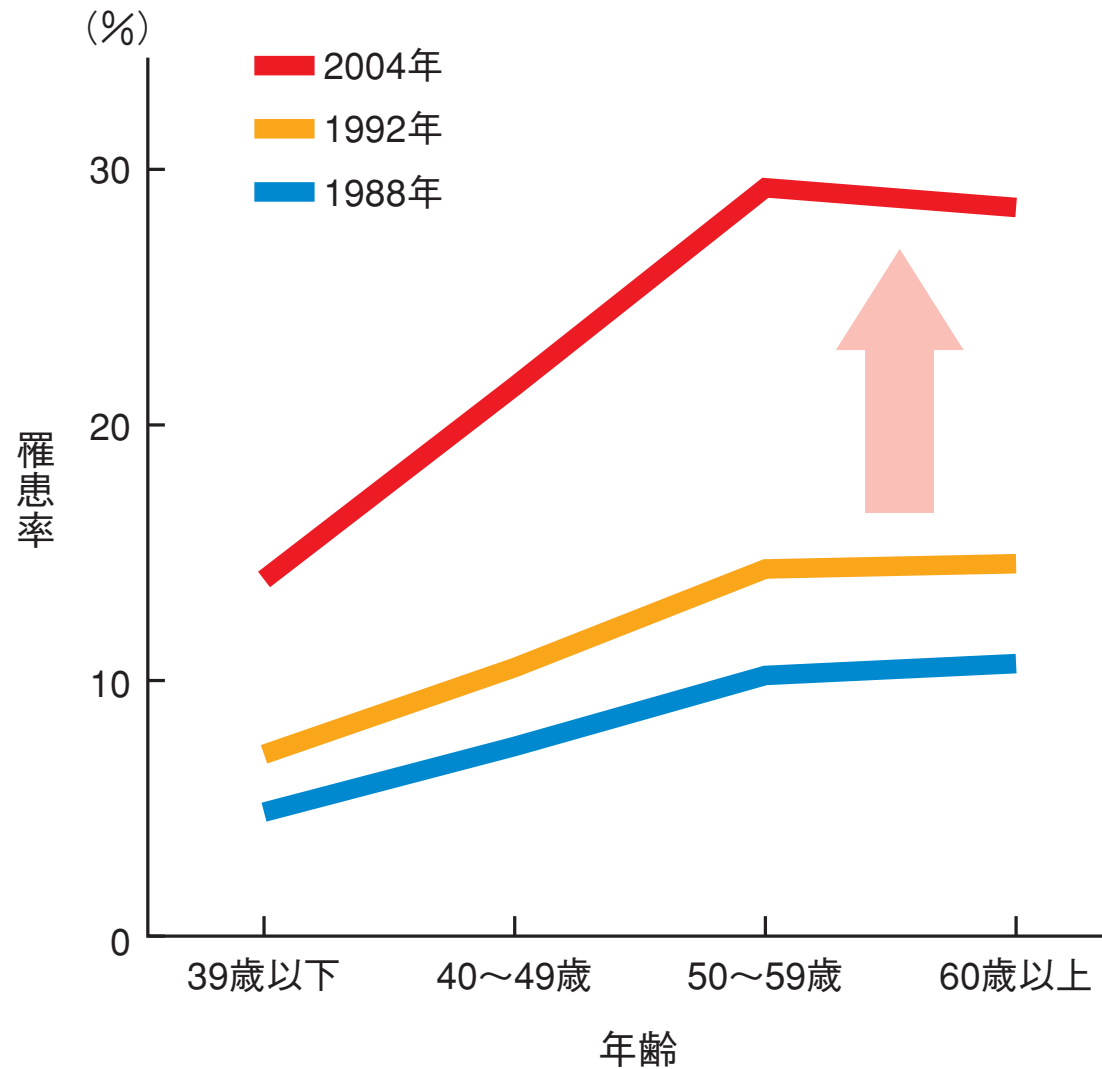
わが国の高コレステロール血症患者数は2003年には約**3,000万人**に達したと推定。日本人の4人に1人が高コレステロール血症ということになります。そのうち治療を受けているのは約**22%**、約**670万人**と推定され、残りの約78%、約**2,300万人**は治療を受けていないと考えられます。

さらに

中年以降の男性では
3人に1人が高コレステロール血症!

働き盛りの男性が主な対象となる人間ドックの健康診断データからは、高コレステロール血症患者は10年前に比べて2倍以上に増加。高コレステロール血症患者はあらゆる年代で上昇していますが、特に40歳代後半から60歳以上の年代では急上昇しています。

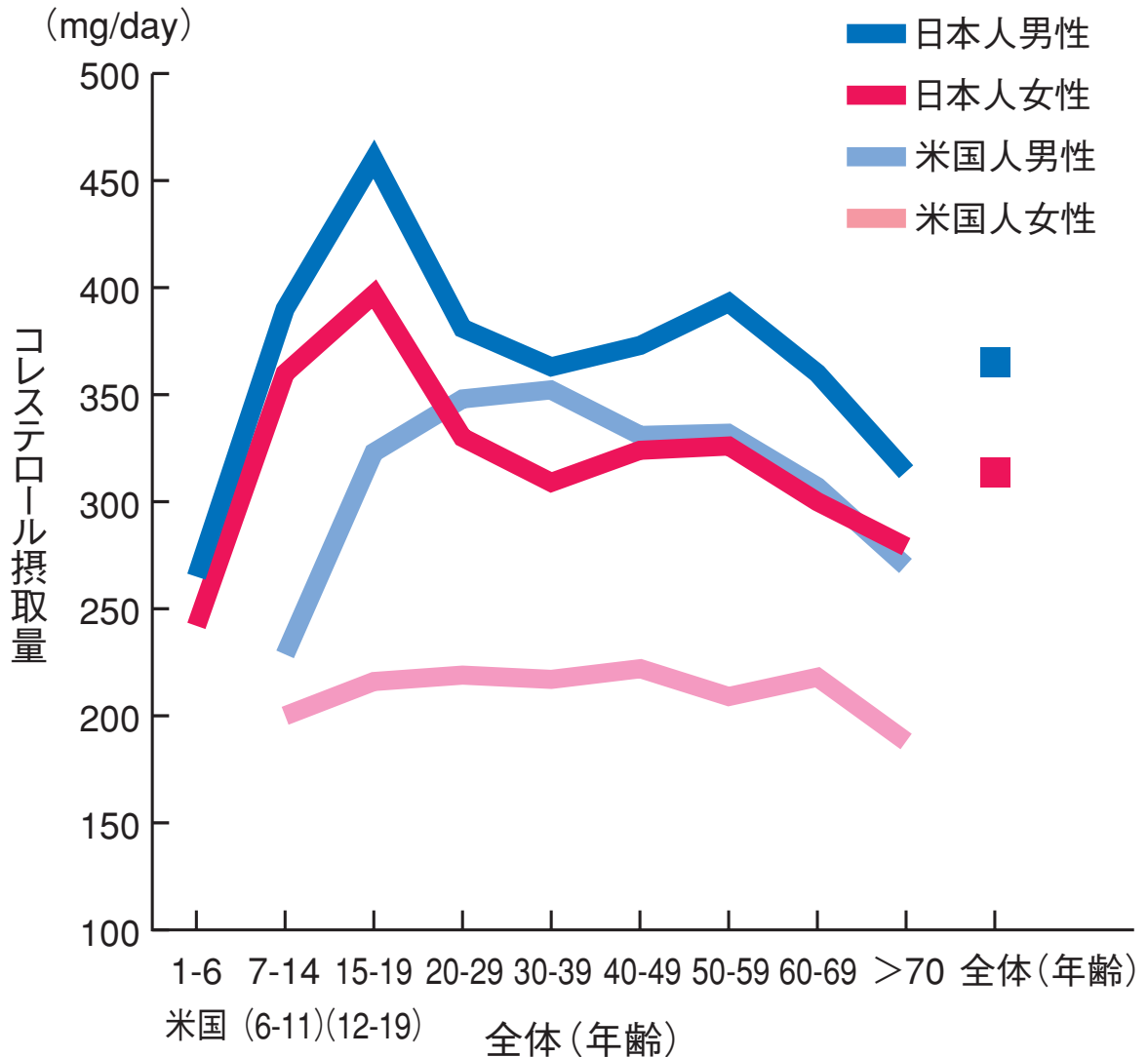
高コレステロール血症の診断率（検診データ）



原因は コレステロール 摂取量の増大

日本人のコレステロール摂取量は欧米人に比べ少ないといわれていましたが、最近の調査では、日本人のほうが米国人に比べて摂取量が高いことが明らかになりました。特に食習慣の欧米化から若年層におけるコレステロール摂取量は著しく高くなっており、将来、動脈硬化性イベントの発症リスクを上昇させる原因になると考えられます。

年齢別、1日平均コレステロール摂取量の日米比較



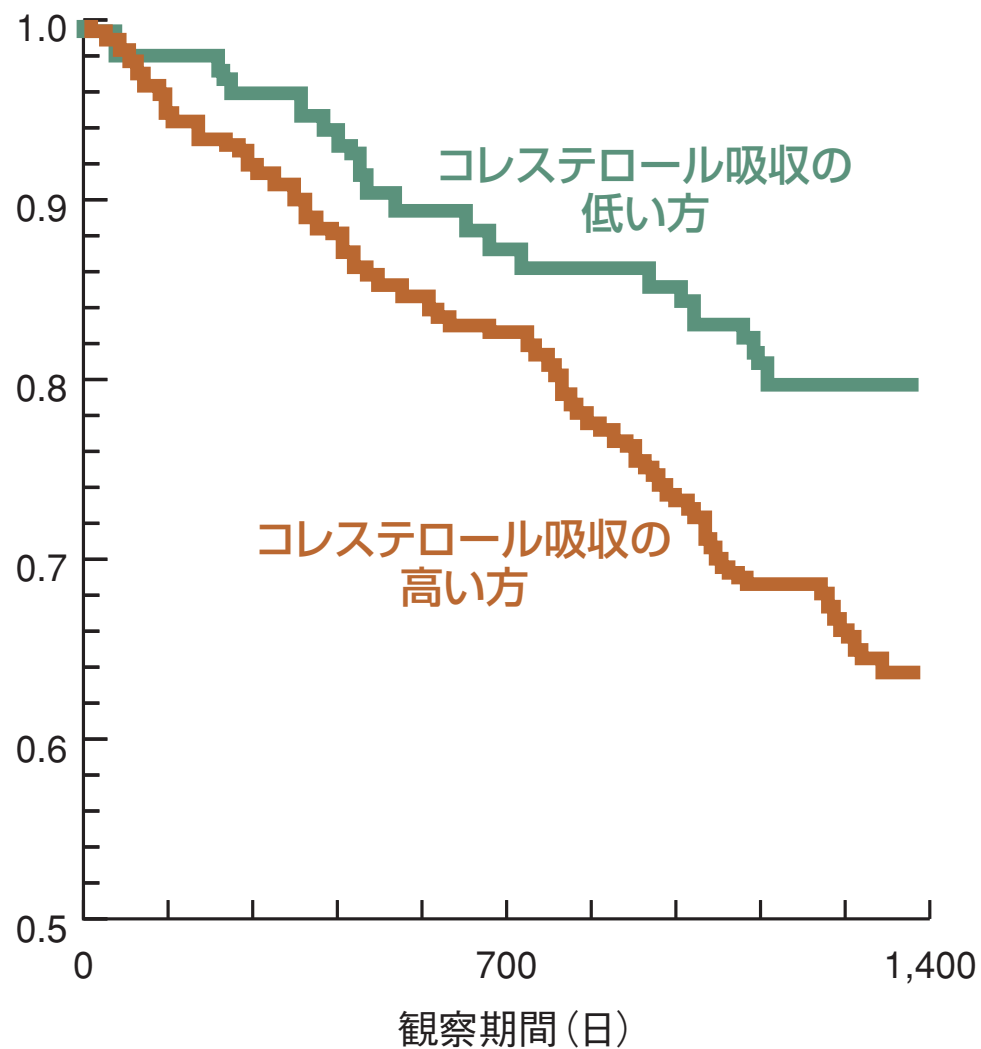
2002年国民栄養調査, USDA's 1994-96 Continuing Survey of Food Intakes by Individuals より

コレステロール吸収が高い人は 心臓病のリスクが高い

コレステロール吸収が高い人のほうが低い人に比べて、死亡率が高く、心臓病を発症しやすいというデータがあります。心臓病の発症を予防するには、コレステロール吸収を阻害することも重要となります。

死亡率、心臓病の発生率が高い

高齢の冠動脈疾患既往例376例を3.4年間追跡



血液中のコレステロール値は 合成と吸収から成り立つ

血液中のコレステロール値は、肝臓で合成されるコレステロールと小腸から吸収されるコレステロールのバランスによって決まります。血液中のコレステロール値を低下させるためには、コレステロール合成を阻害するだけでなく、コレステロール吸収を阻害することが重要です。そのためには生活の改善も大切になります。

